

御 挨 拶

今年度は安全対策を十分に講じた上で、コロナ禍以前の開かれた学校を完全に取り戻して参りたいと思います。そして、保護者や地域の方々の御支援・御協力を賜りながら、「自分らしく輝け」をモットーに児童生徒が充実した学校生活を送るのみならず、本校で働く教職員や本校に関わっていただけるすべての方々までもが夢と希望に満ち溢れた未来へとつながるように学校運営を進めて参ります。そして、本校を卒業していく児童生徒が社会の中で自立し、自らが社会の一員として地域に貢献することで、自己肯定感や達成感を得られる存在になることを切に願っております。そのためには、地域の皆様の特別支援教育への御理解と御支援が不可欠です。公開授業等も実施しておりますので、御来校いただき児童生徒の笑顔の活動を御覧いただければ幸いです。

宇和特別支援学校は歴史のある学校です。昭和27年に開校した愛媛県立宇和聾学校と、昭和54年に開校した愛媛県立宇和養護学校が、平成21年に組織統合され、愛媛県立宇和特別支援学校（聴覚障がい部門・知的障がい部門）となりました。そして、平成27年には肢体不自由部門が新設され、3部門としての教育活動がスタートしました。豊かな自然と穏やかな地域性、温かい家庭や地域の方々に支えられ、児童生徒の変わらぬ「笑顔」が受け継がれています。

新たな時代を生き抜く児童生徒には、小学部、中学部、高等部の各段階でそれぞれが個性に応じた目標を持ち、その実現に向けて一歩一歩着実な歩みを継続していくことを願っております。そして、自分の個性やキャリアを発揮していくために必要な力を身に付けられるように、本校では一貫した次の教育目標を設定し、実践して参ります。



令和6年4月1日

愛媛県立宇和特別支援学校

校長 松本 淳



宇和特別支援学校 応援旗